

「既存入居者も併せて獲得」

ビレッジハウス・
マネジメント

旧雇用促進住宅を再生した賃貸住宅ブランド「ビレッジハウス」を展開するビレッジハウス・マネジメント

（東京都港

既存入居者も併せて獲得

元企業寮を

区)は、8月に同ブランド初となる元社員寮をリノベした物件を発表した。

同物件は2棟232戸を順次、リノベしている。12月上旬時点で、ワンルーム、3L

中だ。完成は23年5月を予定する。取得の背景は、グループの投資先のホテルが保有していた社員寮を、併せて取得したという経緯だ。

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。

「企業寮の取得はリースバック案件の可能性が含まれる。不動産会社で運営まで手がける場合、入居者を確保した状態で運用できる点がメリットのひとつだろう」と話す。

今後、元企業寮を

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。

DKの間取りで計29戸を先行して再生し、新規申し込みを21件獲得している。現在は、入居対象となる技能実習生向けの研修センターとして、共用部を改修

「企業寮の取得はリースバック案件の可能性が含まれる。不動産会社で運営まで手がける場合、入居者を確保した状態で運用できる点がメリットのひとつだろう」と話す。

今後、元企業寮を

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。

取得する選択肢はあるが、ビレッジハウスのランドに適した物件の規模感となる1件平均100戸規模をターゲットに、グループでの取得を検討していく方針だ。